

6月定例議会が始まりました。 会期は7日～21日までの15日間

6月定例議会が7日から始まり
ました。前回お知らせしたとおり、震災
の影響で議会関係が吉田総合支所に
引越しをしたために6月議会から吉
田総合支所の3階で開かれています。

会議日程は下記の15日間と決ま
りました。

7日(火)：開会・議案説明

(8～9日：ヒアリング)

10日(金)：議案に対する質疑

13日(月)：一般質問

14日(火)：〃

15日(水)：〃

(16～17日：各常任委員会)

21日(火)：討論・採決・閉会

新井こういちが13日、月曜日の2
番目に質問します。質問は午前11時
頃からになります。

今回の一般質問では、①福島原発事
故に関連して放射能汚染の問題。②介

護保険法改正と市民への影響につい
て。③産業廃棄物最終処分場設置問
題。④「原谷の名所・史跡めぐり」の
活用。以上4項目について質問しま
す。ぜひ傍聴にお出かけください。

議会の開会時間は午前10時です
が、途中からでも傍聴できます。傍聴
を希望される方は直接吉田総合支所
の3階までお出かけください。



議場で質問する新井こういち議員

日本共産党吉井英勝衆議院議員の 原発問題講演会に行ってきました

5月27日、埼玉会館で吉井英勝衆
議院議員の「原発問題講演会」があ
りました。会場に入りきれず、ロビーで
モニターを見ている人もたくさんい
ました。原発事故の心配をしている人
が大勢いることを実感しました。

原発事故は二重の人災

吉井議員は原子力の専門家として
国会質問に取り組んできました。

2005年には巨大地震による老
朽化した原発への影響について質問
し、2006年には「チリ地震級の津
波がくれば原子炉の冷却機能が失わ
れ、重大な事故につながる」と指摘
し、その後も何度も質問しましたが
自民・公明の政府と東京電力は「安
全性に問題は無い」と『安全神話』
にしがみついて必要な対策をと
ってきませんでした。

もう一点は民主党政権による事故
後の対応の問題です。原子炉建屋に海



水を注入すると原発を完全に廃炉に
しなければならなくなる。そのため事
故による放射線災害での人命よりも
原子炉を生かすことを優先したこと
により、結果的にあのような大きな
事故につながってしまいました。

政府も東電も「想定外の大地震」と
いって責任逃れをしようとしていま
すが、以前から想定して国会質問を
してきたのに、それを無視し続けて
きたことによる二重の人災事故だと
話していました。

例年に無く早い梅雨入りです 健康管理にご注意ください。



観測史上2番目に早い梅雨入りだ
ということです。気温の変化が激
しく、また食べ物が痛みやすい時
期です。健康管理には充分ご注
意ください。

日本共産党
新井こういち事務所ニュース
赤旗読者・後援会員ニュース

2011年6月

【部内資料】発行
日本共産党 新井こういち
活動地域後援会
TEL 77-0088

引き続き、救援募金・物資の提供 ボランティア参加のご協力を

物資の提供：状況によって変わりますが、コメ・野菜(日持ちのするもの)・

缶詰・日用品・夏物衣料・下着類(大人・子ども)・事務用品・コピー紙

ボランティア参加：日本共産党埼玉北部地区委員会へ直接ご連絡ください。

電話 048(581)0113 です。